

2020年度実施事業レポート

こども劇場

ホール天井改修工が始まるまでの4~7月はこども文化センターのホールで開催予定だったこども劇場。緊急事態宣言が4月に発出された影響で残念ながら中止となりました。工事期間中は、センターとしても史上初の出張公演！10月はクレオ大阪中央、11月~3月はクレオ大阪東で開催しました。マリンバ×和太鼓、台所楽器、ピアノとサクソフォンによる音楽と防災のお話などバラエティ豊かなコンサートのほか、民族芸能の公演を開催。客席は定員を減らし、できるだけお客様に安心して楽しんでもらえるよう、急入りにコロナ対策をとって実施しました。短い時間ではありますが、子連れで楽しめた、こういう場所があって嬉しい、というお声をたくさんいただきました。



スタッフボランティア

長年活躍中のメンバーたちがアルバイトスタッフと協力して運営をサポート！毎公演心を込めてお客様をお迎えしました。



コロナ対策について

今後もしばらくは、さまざまな制約を設けての開催となるのが予想されますが、子ども達が芸術文化に触れることが出来る「劇場」として、少しでも楽しいひとときを過ごしてもらえような場所であり続けられるよう、引き続き安全に留意しながらお待ちしております！



スタッフの標準装備です！



★主にこんな対策をしていました★

- ・ 適時、会場の消毒や換気を行う
- ・ 舞台までの距離を保つため、最前列席を使わない、または距離を開ける
- ・ 受付はアクリル板の仕切りを使用し、スタッフはマスク・フェイスシールド・手袋を着用する
- ・ すべてのスタッフに安全管理の事前ミーティングを行う
- ・ 来場者には検温を実施し、マスクの着用をお願いする

こども広場

8月より再開。固定席はないため、これまで全面マット敷きだった設えを、家族ごとの「島」にして、無理なくディスプレイを確保できるように変更。マスク着用など出演側にもさまざまな制約がある中のイベントとなりましたが、こんな時期だから子ども達に楽しんでほしい、という出演者の気持ちがいっぱい詰まった公演となりました。



レベルアップ講習

上演の日に向けて切磋琢磨しておきたい！と、人形劇グループなどが、プロの指導のもと、スキルアップに励みました。

ミュージカル教室

定員数が限られ例年よりも少人数でのミュージカルとなりましたが、学校や家とは違う場所でのびのびと楽しむ子ども達の姿にこちらもパワーをもらいました。夏の教室から有志を募り、11月から2月までは長いセリフがたくさんある台本にも挑戦。例年ホールで実施している発表会は、今年は練習しているお部屋での実施となりましたが、無事、最後に保護者の皆様に観覧いただくことができました。



発表会の様子です！



こども詩の会

7月より再開。例年、毎回50名超の人でにぎわう会ですが、今年は参加人数を絞っての開催となりました。それでも、このような状況の中、数々のこども詩を皆で分かち合う時間は、参加者にとって心温まる時間となりました。



協働事業

様々な団体との協働事業についても、今年度は一部は中止、一部は他館での開催となりました。子ども達の発表の場が途切れず設けられたことへの喜びの声もいただきました。

開催を取りやめた事業について

もともとホール天井改修工事日程が定められていたため、予め開催が決まっていた事業(こども文化フェスティバル、 brassバンド教室など)のほか、コロナ禍の影響で開催中止を決定した事業(こども芸術劇場、春のこども文化まつり、こども演劇フェスティバルなど)があります。

2020年度実施事業一覧

みる

鑑賞事業/こども劇場

ジャンル	タイトル(出演者)	会場	開催日	参加者数
映画	リトル・アインシュタイン<日本語吹替版> 赤		4/9(木)※	—
映画	塔の上のラプンツェル<日本語吹替版>		4/19(日)※	—
映画	千と千尋の神隠し		5/6(水・祝)※	—
人形劇	とどろけ淵のメツケ(人形劇団京芸)		6/14(日)※	—
音楽	夏休みファミリーコンサート(オオサカ・シオン・ウインド・オーケストラ)		7/19(日)※	—
音楽	マリンバアンサンブル「ま〜る」のみんなでわくわく音楽会♪(マリンバアンサンブル「ま〜る」、ゲスト)夕田敬博	◆	10/18(日)	69名
伝統芸能	伝統芸能「おまつり彩景〜民族芸能アンサンブル若劇」(民族芸能アンサンブル若劇)	◆	11/22(日)	29名
音楽	クリスマスコンサート(ハイソールカルテット、大槻温子)	◆	12/13(日)	157名
音楽	アンサンブル・レネットの音楽会♪(アンサンブル・レネット)	◆	1/11(月・祝)	150名
音楽	ラララきらきらコンサート〜震災を忘れない〜(Lien)	◆	3/13(土)	117名
			5公演のべ	522名

赤「赤ちゃんと一緒に」シリーズ *大阪市こども文化協会との共催事業は不開催

みる

こども団体鑑賞事業/こども芸術劇場

対象	ジャンル	演目(出演者)	会場	開催日	参加者数
小学校	人形劇	とどろけ淵のメツケ(人形劇団京芸)		6/11(木)、12(金)※	—
幼稚園・保育所/園	未定	未定	◆	10月※	—

みる

連携・交流事業(ボランティアによる鑑賞事業)/こども広場

出演グループ	ジャンル	開催日	参加者数
ぐるーぶぬ!	人形劇、腹話術 ほか	4/12(日)※	—
さっちゃん	手遊び、エプロンシアター、人形劇 ほか	5/10(日)※	—
人形劇グループ あんころもち	人形劇、音楽人形劇、ペープサート ほか	7/5(日)※	—
グループ ケロちゃん	手遊び、エプロンシアター、人形劇 ほか	8/10(月・祝)	22名
さっちゃん	人形劇、エプロンシアター ほか	9/12(土)	13名
人形劇とおはなしのふっ	人形劇、手あそび、紙あそび ほか	10/4(日)	13名
人形劇グループ ポレポレマカロン	腹話術、パネルシアター、手あそび、手品、音楽劇 ほか	11/7(土)	10名
お話サークル くまの子	人形劇、ブラックライト人形劇、パネルシアター ほか	12/6(日)	17名
人形劇サークル ぽっぽ(ゲスト) さっちゃん	人形劇、ペーパーシアター ほか	1/16(土)	17名
さくらんぼ	うた、ピアノデュオ、おはなし ほか	3/6(土) (2/7振替公演)	7名
ぐるーぶぬ!	人形劇、組木、パネルシアター ほか	3/27(土) 午前	発行時未定
みおつくし会	大型紙芝居、手品、手あそび ほか	3/27(土) 午後	発行時未定
		3/6までのべ	99名

センターのあゆみ

昭和30年11月	児童文化会館 開館(北区) *市民からの寄付で設立。小さいながらも、図書館やホールを備えていました。	平成22年 3月	事業案内冊子「るるるるガイド」発行 *平成21年度以降、毎年発行しています。
昭和53年10月	こども文化センター設立準備のため、児童文化会館開館	平成24年 3月	こども劇場 演劇「ワラシ〜秘密基地に棲む妖怪〜」上演 (共催:全国児童・青少年演劇協議会 関西ブロック) *以降、毎年3月に「震災を忘れない」をテーマにした公演を開催しています。
昭和54年 1月	こども文化センター(西区) *こけらおとし公演では文案「三番壱」が上演されました。 第一回こども劇場 開催	平成25年 4月	指定管理第2期 開始※指定管理者は第1期に同じ
昭和55年 4月	ブラッバンドクラブ 発定	平成27年 4月	指定管理第3期 開始 ※指定管理者は第1期に同じ
昭和56年 4月	大阪市こども文化協会 発定	平成28年 3月	移転記念イベント「にぶんサンクスカーニバル〜37年間ありがとう〜」開催 *西区の施設閉館を前に、集大成となるイベントを開催しました。
昭和59年 1月	開館5周年記念誌「未来に翔ける」発行	3月末日	こども文化センター(西区) 閉館
平成元年 3月	開館10周年記念誌「創る」発行	4月	クレオ大阪西(大阪市立男女共同参画センター(西部分館)へ移転 クレオ大阪西・こども文化センター(此花区) 営業開始 *複合施設として新たに生まれ変わりました。
平成 5年 4月	土曜こども広場(現・こども広場) 開始 *学校週5日制実施にともない始められました。	指定管理第4期 開始	指定管理者:クレオ大阪西・こども文化センター共同事業体 (構成企業:一般財団法人 大阪市男女共同参画のまち創生協会・一般財団法人 大阪教育文化振興財団・サントリーパブリシティサービス株式会社・グループシップ株式会社)
10月	開館15周年記念誌「遊」発行	5月	クレオ大阪西・こども文化センター「開館おひろめイベント」開催
平成 6年 8月	戦後50周年記念事業「アライング・ピースフェスティバル(平和を願うこどものまつり)」開催	平成30年 1月	開館40周年を迎える
平成10年 8月	開館20周年記念誌「心輝く」発行	11月	開館40周年記念公演「スーパーキッズ・オーケストラ」開催
平成16年 1月	開館25周年記念事業 *劇作家・平田オリザさんと人形劇団クララテ・松本剛子さんの講演会を開催しました。		
平成21年 4月	指定管理者制度に移行(第1期) (指定管理者:財団法人大阪市教育振興公社・SPS[サントリーパブリシティサービス(株)]共同事業体)	令和2年 4月	指定管理第5期 開始 ※指定管理者は第4期に同じ

*各社の名称は当時

★指定管理者制度…多様化する住民ニーズにより効果的・効率的に対応するため、公の施設の管理に民間の能力を活用しつつ、住民サービスの向上と経費の節減等を図ることを目的として導入された制度のこと。